

令和5年度第4回入札監視委員会議事録

開催日時	令和6年2月27日（火） 10:00～12:30
開催場所	八代市役所3階 入札室
出席委員	岩坪要委員長・辻将人委員・長廣嘉代子委員
審査対象 期 間	令和5年10月1日 ～ 令和5年12月31日
抽出案件	総件数 92件
	一般競争入札 9件
	指名競争入札 79件
	随意契約 4件

議 題	委員による意見・質問	担当課、事務局による説明・回答
(1) 発注工事の報告	<p>R4: 110件、R5: 92件 増減: -18件 ※不調不落件数 R4: 15件、R5: 7件 増減: -8件</p> <p>昨年より随意契約件数は減って、入札がされているということなのか。</p>	<p>報告（契約検査課）</p> <p>審査対象期間中の一般競争入札、指名競争入札、随意契約案件について報告。</p> <p>前年度対象期間の随意契約については、災害関連工事の不調不落の工事が含まれているが、今年度の対象期間では、特殊工事のみ随意契約していると考えられる。</p>
(2) 指名停止の報告		<p>報告（契約検査課）</p> <p>審査対象期間中の指名停止案件は1件</p>
(3) 抽出事案の説明及び審議（質問事項への回答）		
① 妙見町污水管築造工事（その8）	<p>【質問事項1】</p>	<p>事務局（契約検査課）より、回答書の修正の報告。</p> <p>資料25ページの回答書一行目及び2行目5文字まで削除。</p> <p>回答書に沿って説明（担当課）</p>

議 題	委員による意見・質問	担当課、事務局による説明・回答
	<p>緊急性等あるのか。</p> <p>この妙見町というのは、不調になりやすい地域だったのか。それとも時期をずらせば、工事可能だったのか。</p> <p>手を加えてやらなければいけない工事場所ではないのか。</p>	<p>下水道計画にのっとって工事を実施しているが、この区間については、今すぐやらなければいけない工事ではない。予定期間内に工事を行いたいと思っているが、来年度における事業量の状況を見計らって発注をしたいと思っている。</p> <p>下水道は基本的には、下流から工事を行っている。この区間は最上流区間になる。</p> <p>宮地校区は、細い道が多く施工としてはやりにくい場所と思われる。今までも不調になりながら、最終的には事業者も決まり計画通りに工事は進んでいる。</p> <p>今回の工事も、時期をずらすことで入札は可能ではないかと思っている。</p> <p>一本道で、延長が長い場所になるので、う回路がとりにくい場所にはなる。</p>
<p>② 八代市公共下水道管路(3243号)改築工事</p>	<p>【質問事項2】</p> <p>沈下とあるが、沈下の原因はなにか。</p>	<p>回答書に沿って説明(担当課)</p> <p>下水道管は、マンホールとマンホールでつながっているが、管下部の土砂が柔らかかったことで、管本体が沈下してたわみ、その結果、汚水が流れにくくなっていると考えられる。</p>
<p>③ 大村町排水路改良工事</p>	<p>【質問事項3】</p> <p>アンケート結果で石工職人がいないためとあったが。</p> <p>緊急性があった工事だったのか。</p> <p>以前は同じ条件の工事でも、受注できていたのか。</p> <p>これまで受注の実績があつて計画を立ててきたのもあり、不調があると今後の対応が気になるところだが。</p>	<p>回答書に沿って説明(担当課)</p> <p>この工事は、川から三メートル、ブロック積を積んでいく作業があり、石工の技術が必要な工事である。事業者によっては、その技術を持っている技術者を確保できていないところもある。</p> <p>どうしても出水期を避け工事を行いたかったため、工期が限られている工事だった。</p> <p>延長が長いので、継続的に工事を発注している場所で、これまでは入札されていた。</p> <p>予算は、会計年度の原則があるため、今までは3月末の工事完了を逆算して、工期を考え、事業者も受注をされていた</p>

議 題	委員による意見・質問	担当課、事務局による説明・回答
		<p>が、現在は、工事量も災害等で多くなり、難しくなっている。</p> <p>そのために、余裕工期の設定により事業者が工事に入る日を決められる制度や、繰越承認を行い、翌年度まで工事を繰越せるよう、柔軟な対応をとっている。</p> <p>今後も、不調等も続く中、事業者側の状況も鑑みて、工事発注を進めていく必要があると思う。</p>
<p>④ 登俣川護岸補修工事（その2）</p> <p>⑤ 林道市ノ俣線災害復旧工事（R2 7月災1号）外2件合併</p> <p>⑥ 市道市ノ俣線災害復旧工事（R2 災第4284号）</p>	<p>【質問事項4】 【質問事項5-1】 【質問事項5-2】 【質問事項5-3】 【質問事項6】</p> <p>わかっている範囲で入札不調に至った理由は何か。</p> <p>工事費に占める国の補助金は、どれくらいの割合か。</p>	<p>回答書に沿って説明（担当課）</p> <p>今回、指名をした事業者の多くがすでに工事を受注されているなど、技術員や作業員を確保することが難しい状況にあり、また工事箇所までの道路も狭く工事車両の通行が困難といった現場状況が考えられる。</p> <p>その後の対応として、落札の可能性を増やすために、できる限り多くの事業者に入札に参加いただけるよう指名競争入札から一般競争入札に切り替えを行い落札があった。④の回答</p> <p>また、2回不調になった案件は、施工予定箇所の近隣にて工事を行っている事業者と随意契約が出来ないか協議を行い随意契約に至っている。⑤の回答</p> <p>林道災については、国が97%補助になる。</p>
<p>⑦ 鏡文化センター舞台吊物機構設備修繕</p>	<p>【質問事項7】</p> <p>今後の管理、運営等について</p>	<p>回答書に沿って説明（担当課）</p> <p>今回は設備修繕だったが、ほかの部品、器具、設備等も保守点検を行いながら、異常があれば修繕を行い、人命にかかわる危険がないよう、継続的に改修を行っていき、事故防止に努めていきたい。</p>
<p>⑧ 全体</p>	<p>【質問事項8】</p>	<p>回答書に沿って説明（担当課）</p>

議 題	委員による意見・ 質問	担当課、事務局による説明・回答
	<p>今後改善される兆しがないときは、どうするのか。</p>	<p>スライド条項については、以前から契約約款に記載されていた。その運用について近年は、なるだけ事業者の損失がないよう「実際の購入価格」を採用する等、国においても適正価格における対策を行っているので、市もなるだけ国や県に準じた対応をしていきたいと考えている。</p> <p>入札参加事業者を増やせばという議論もあるが、市内事業者で対応可能な所は対応していただきながら、追加案については適宜考えていきたい。</p>